

◆ 研究所概要



組織名	地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所	
所在地	大阪府和泉市あゆみ野2丁目7番1号	
職員数 (非常勤を含む)	155 名	(皮革試験所は除く)
サイト(敷地), 建物	敷地面積	81,840㎡
	建築面積	15,836㎡
	延床面積	37,052㎡

◆ 事業活動の環境への影響 (平成24年度実績)

地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所(産技研)は環境改善につながる活動を推進しています。産技研には極めて大きな環境影響を及ぼす施設や活動はありませんが、公設試験研究機関という業務の特殊性から薬品、高圧ガスをはじめとする多種多様な化学物質を取り扱っており、これらが環境に対して影響を及ぼしているものと認識しています。

INPUT

電力使用量	:	6,655	千 kWh
都市ガス使用量	:	192	千 m ³
水道使用量	:	17	千 m ³
紙使用量	:	945	千枚

OUTPUT

廃棄物排出量

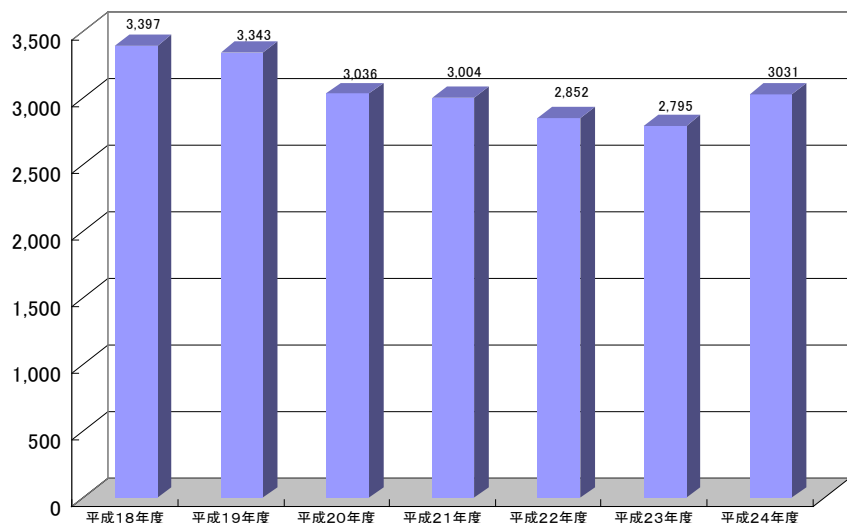
事業系一般廃棄物	:	9.4	トン
産業廃棄物	:	50.1	トン
特別管理産業廃棄物	:	0.8	トン

◆ 環境パフォーマンス

二酸化炭素排出量(トン) 電気・都市ガス・水道 使用量から換算

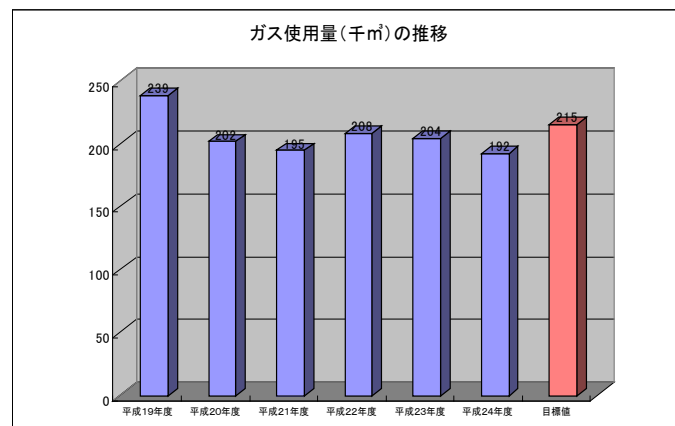
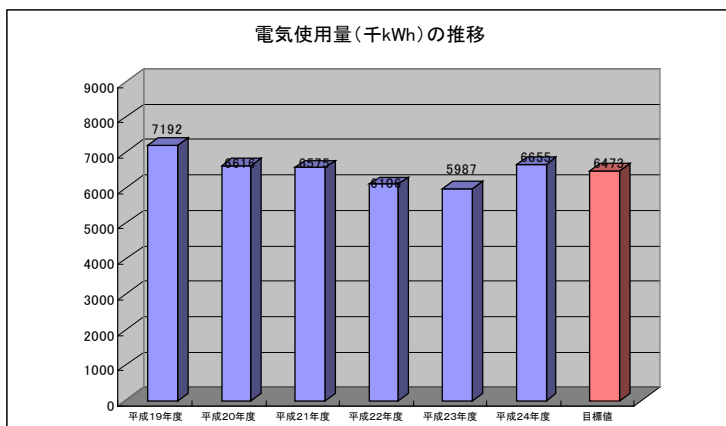
過去7年間の電気、都市ガス、水道の使用量を二酸化炭素排出量に換算しました。

産技研では平成23年度までは、ほぼ順調に二酸化炭素排出量を減少させてきましたが、平成24年度は前年度に比べ、236t増加し、平成18年度に比べて、約11%の削減に止まりました。(換算には環境省の電気、ガス、水道に対するそれぞれの係数を使用しました。)



◆ 省エネルギーへの取り組み

平成24年度も、電力の使用量については、週間速報値を職員掲示板に掲載して周知を図ったり、昼休みの時間帯の消灯や冷暖房の期間短縮と室温設定を徹底的に実施しましたが、前年度に比べ電力使用量が増加し、目標値(平成18年度比 19%削減、6472千 kWh 以下)を達成できませんでした。ガス使用量は、平成24年度は前年度を下回り、目標値の215千 m³(平成18年度比13%削減)以下を達成しております。

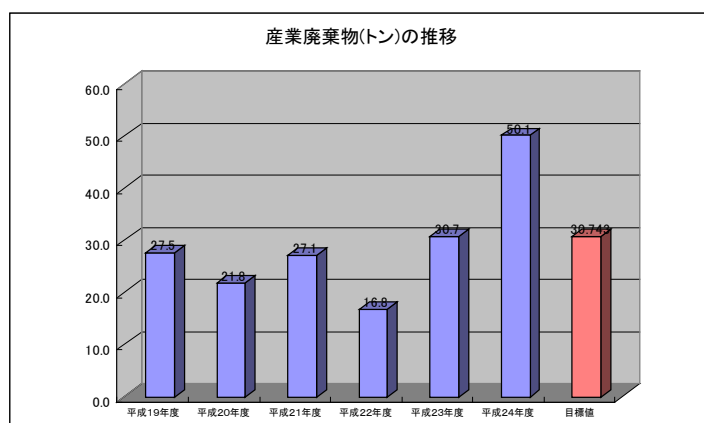
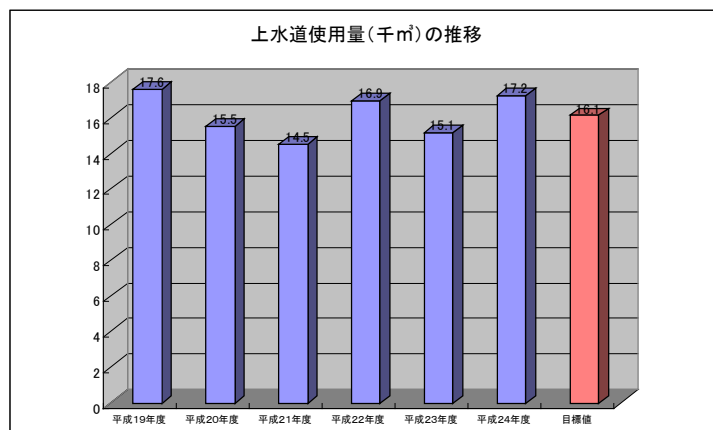


平成24年度の上水道の使用量は前年度に対し、約14%増加し目標値を達成できませんでした。

◆ 産業廃棄物削減への取り組み

平成23年度は地方独立行政法人(法人)への移行の準備のため老朽化した多数の機器や設備を処分した為に大きく増加しましたが、平成24年度は、更に約 63%増加し、目標値を達成できませんでした。今後とも計画的な廃棄物の排出を実施し、産技研内の整理整頓を推進します。

なお、コピー用紙使用枚数は平成23年度に比べ、約5%削減しましたが、目標値925千枚を上回る945千枚でした。



◆ 安全管理システムの運用による取り組み

「安全管理システム」の運用が軌道に乗り、産技研で使用している薬品、ガス等について保管、使用、廃棄状況が迅速、正確に把握できるようになっています。引き続き職員の安全と地域環境保全を確保するための努力を継続していきます。